

I. 広東省

1 第125回広州交易会が閉幕

●5日、第125回広州交易会が閉幕した。徐兵・中国対外貿易中心副主任によれば、累計輸出成約額は297.3億米ドルで前年同期（第123回）比1.1%減だった（6日付「南方日報」3面）。

2 各市の人事異動

●このほど、広東省党委員会はそれぞれ、馬文田氏を汕頭市党委書記、李雅林氏を潮州市党委書記、葉牛平氏を揭陽市党委書記に任命することを決定した（8日付「南方日報」1面）。

（当館注1）馬文田氏は1965年生まれ。河南省出身。広州市副市長、広州市白雲区党委書記等を歴任。

（当館注2）李雅林氏は1964年生まれ。山東省出身。広東省副秘書長、佛山市党委副書記等を歴任。

（当館注3）葉牛平氏は1967年生まれ。安徽省出身。揭陽市長、広州市副市長等を歴任。

3 2018年広東省の「4K」テレビの生産台数は2,000万台超

●9日、2019年世界高画質映像産業発展大会が広州市で開催され、広東省で生産された4Kテレビは2,195万台で、前年比30.8%増だったことが発表された（9日付「南方日報」10面）。

II. 広州市

1 第1四半期の実質GDP成長率は前年同期比で南沙区がトップ

●このほど、広州市は広州市11区の第1四半期の名目GDPと実質GDP成長率を発表した。名目GDPは天河区の1,118.76億元（実質GDPは前年同期比9.9%増）がトップ、実質GDP成長率は南沙区が前年同期比11.9%増でトップだった（8日付「南方日報」AII1面）。

2 南沙区に新エネルギー車（NEV）向け半導体の開発拠点が設立

●8日、南沙区に新エネルギー車（NEV）向け第3世代半導体イノベーションセンターが設立された。南沙区では10万平方キロメートルの「万頃沙スマートコネクテッドカー産業団地」の整備を計画されており、南沙区で投資額1,000億

元級の「NEV コネクテッドカー産業都市」とする計画である（9日付「南方日報 A II 2面」）。

III. 深セン市

1 企業設立の登記手続きを1営業日に短縮

●7日、深セン市市場监督管理局は、ビジネス環境改善のために41項目の政策措置を発表し、企業設立の登記手続きにかかる日数を1営業日以内に短縮する方針を明らかにした。年内に全面実施する予定（8日付「南方日報」9面）。

IV. 福建省

1 福建省に全国初の自由貿易試験区学院が成立

●10日、福建省政府の発表によれば、福建省商務庁とアモイ大学が共同で、アモイ大学に全国初となる自由貿易試験区学院を創立した。自由貿易試験区学院は、自由貿易試験区の理論研究とハイエンド人材の育成を発展させ、福建省自由貿易試験区の質の高い発展のための有力な人材を支援していく（12日付「福建日報」1面）。

V. 広西チワン族自治区

特になし。

VI. 海南省

1 反腐敗にかかる処分

●5日、海南省紀律検査委員会・監察委員会は、陳東・東方市委常務委員兼東方市公安局党委書記を重大な規律違反の疑いで調査中であると発表した（6日付「海南日報」2面）。

●7日、海南省紀律検査委員会・監察委員会は、鄧敏・東方市党委副書記兼東方市長を重大な規律違反の疑いで調査中であると発表した（8日付「海南日報」5面）。

（了）